

令和2年5月27日

保護者の皆様

港区立御田小学校  
校長 濱尾 敏恵

## 御田小学校における教育活動の再開等(6月1日以降)について

日頃より、本校の教育活動へのご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。また、臨時休業中、皆様には、多大なるご支援を賜りました。心より感謝申し上げます。

さて、5月25日に港区教育委員会より通知がありました通り、国の緊急事態宣言や都の緊急事態措置が解除されましたので、6月1日(月)から学校を段階的に再開することとなりました。

つきましては、港区教育委員会の学校再開の方針を基に、本校におきましては、下記の通り、学校を再開する予定となりましたので、ご準備をよろしくお願いいたします。

ただし、これらは、現時点の判断であり、今後の状況により変更する場合もございますので、ご理解の程、よろしくお願いいたします。

### 記

#### 1 概要

- ・6月1日(月)から6月30日(火)まで、分散登校を行います。
- ・6月8日(月)から給食を開始します。
- ・6月中は、土曜授業を行いません。
- ・7月1日(水)からは、通常の登校とする予定です。
- ・授業時数を確保するため、夏季休業期間を8月1日(土)から8月24日(月)までの約3週間程度に短縮します。
- ・感染症予防対策に十分に留意し、教育活動を行うとともに、児童の健康観察をきめ細やかに行い、児童の不安や悩みに対して適切な対応を図ります。
- ・感染症予防、授業時数確保等の観点から、年間指導計画及び、学校行事の開催を見直します。

#### 2 感染症予防対策について

感染症予防につきまして、以下の対策を講じてまいります。

##### (1)ご家庭へのお願い

- ・毎朝、お子さんの自宅での検温にご協力をお願いいたします。検温や健康状態について、学校が配布する「健康カード」にご記入いただき、登校の際、お子さんに持たせてくださ

- い。「健康カード」を忘れた場合は、健康状態を確認する電話連絡をさせていただきます。
- ・自宅で検温ができなかった児童については、学校で検温を行い、体調不良を確認した場合は、下校をさせます。途中で、体調不良を訴えた場合も同様です。保護者によるお迎えを必要といたしますので、日中、連絡がとれるようにしておいてくださいますようお願いいたします。
  - ・発熱や風邪症状(咳・息苦しさ)、胃腸症状(腹痛、下痢、吐き気、嘔吐)がある場合は、無理をさせずに自宅で休養させるようお願いいたします。
  - ・水飲み場での衛生面を配慮し、水筒を持参させていただきますようお願いいたします。

## (2) 児童への指導

- ・児童に、十分な手洗い・うがいの励行について指導します。(登校後、給食前後、中休み後、体育の授業前後、トイレ使用后、学校図書館利用前後、鼻をかんだ後等)
- ・児童に、原則としてマスクを着用するよう指導し、咳エチケットの励行を図ります。
- ・児童に、学校生活を送るにあたり、可能な限り、ソーシャルディスタンスの確保に努めるよう指導します。

## (3) 校内環境整備等

- ・登下校時は、門や玄関に教員を配置し、児童が密集しないように誘導します。
- ・玄関に、消毒用アルコールを設置します。
- ・多くの児童が手を触れる箇所(ドアノブ、手すり、スイッチ、蛇口等)、共有の教材教具は、消毒液を使用して清掃を行います。
- ・児童の下校後、机は、消毒液を使用して清掃を行います。
- ・児童が在室している教室等の窓とドアは、原則として常時開放しておきます。
- ・多くの児童が集まる活動(朝会、集会等)は、当面、避け、放送設備を用いて各教室で実施します。

## 3 分散登校について

(1) 期間 6月1日(月)から6月30日(火)

### (2) 基本的な考え方

- ・長期化した休業後、児童が円滑に学校生活をスタートできるように、通常より短時間の授業から開始し、7月より通常の授業を行えるようにします。
- ・児童が密集しないように、学級を半分に分け、時間差をつけて登校できるようにします。
- ・児童が生活リズムを保ち、また、児童に学校生活の決まりを定着させられるように、毎日、登校できるようにします。
- ・教員と児童・児童同士が、望ましい人間関係を築けるように、分散登校の体制を工夫します。

※感染症予防のために保護者がお子さんの登校を見合わせる場合は、欠席扱いとせず、家庭学習を支援します。その場合は、事前にその旨を担任に電話でお伝えください。

(3) 詳細について ⇒ この後にある【別紙1・2】をご覧ください。

#### 4 各教科等の指導について

- ・学級の児童を半分に分け、少人数で授業を行います。
- ・授業時は、児童の間に可能な限り距離を確保し(概ね1~2m)、また、対面することがないように着席させます。
- ・当面、グループや少人数による話し合い・教え合いなどの活動は時間を限定して行います。児童の会話や発声などが必要な場合は、児童の間隔を確保し、マスクの着用を徹底します。
- ・体育科においては、当面、身体接触を伴う活動は行わず、児童の体力や健康状況を考慮した上で、体づくり運動等の運動を行います。原則、校庭で実施し、体育館で実施する場合は、十分な換気を行います。運動中のマスクの着用は必要としませんが、マスクの着用を希望する児童に対しては、身体への負担とならない運動の内容に配慮します。活動後の手洗い・うがいを徹底します。
- ・令和2年度については、水泳指導、体力調査は行いません。
- ・音楽科においては、当面、歌唱の活動や管楽器(リコーダー等)を用いる活動は行いません。今後、状況を鑑みて実施の可否の検討をしていきます。
- ・家庭科においては、当面、調理実習は実施しません。今後、状況を鑑みて実施の可否の検討をしていきます。
- ・特別支援教室(みたルーム)での指導は、7月1日(水)から、開始します。教員と児童の対面を避け、間隔を開けて着座し、教員はフェイスシールドを着用して指導します。
- ・臨時休業中に家庭で行った学習内容については、各児童の定着状況を確認し、必要に応じて、全体指導や個別指導を行います。

#### 5 給食について

- ・給食は、6月8日(月)から開始します。
- ・学級を半分に分けて、喫食します。
- ・机は間隔を開け、前向きにし、会話を控えるなどの指導をします。
- ・食事の前後の手洗い・うがいを徹底します。
- ・6月12日(金)までは、調理室において弁当容器へ盛り付けて提供します。その後も、可能な限り、教職員(エプロン・手袋着用)が配膳をします。

#### 6 休み時間について

- ・分散登校中の中休みは、学年ごとに、遊び場(校庭、体育館、屋上)の割り当てをします。
- ・当面、遊具(ジャングルジム、鉄棒等)の使用は、禁止します。
- ・児童が在室している教室等のドアと窓は開放し、十分な換気を行います。
- ・玄関、トイレ・水飲み場に教員を配置し、児童が密集しないように誘導します。
- ・休み時間、児童同士の身体的接触や近距離での会話は控えるように指導します。
- ・休み時間後の手洗い・うがいを徹底します。

- ・学校図書館を使用する場合は、利用前と後の手洗いを徹底します。図書館では、本の貸し借りのみとし、読書は教室の自席で行うこととします。
- ・マスクを着用した状態での炎天下における急激な運動を控えるなど、熱中症対策に努めます。

## 7 児童の心のケアについて

- ・登校1日目(6月1日)に、児童の休業中の状況やこれからの学校生活に対する意識等を把握するためのアンケートを実施します。不安や悩みを抱えている児童に対しては、教員及びスクールカウンセラーによる相談・支援等を行います。
- ・4、5年生においては、体制が整い次第、例年通り、スクールカウンセラーによる全員面接を行います。

## 8 年間指導計画及び学校行事の見直しについて

可能な限り授業時数を確保し、児童の学びを保障するため、年間指導計画及び、学校行事について、以下の通り、見直しを図ります

- ・夏季休業期間を8月1日(土)から8月24日(月)までの約3週間程度に短縮します。1学期の終業式は7月31日(金)2学期の始業式は8月25日(火)となります。
- ・日課時程を変更します。7月より、朝の時間帯に15分間の学習を実施します。(☆)
- ・土曜授業日を追加し、4時間目まで授業を行います。(☆)
- ・都民の日(10月1日)を授業日とします。
- ・各教科、道徳科、国際科、総合的な学習の時間及び特別活動をバランスよく指導できるよう、臨時休業中に未実施となった学習内容等を考慮し、指導時間を変更したり、指導の順序を入れ替えたりする場合があります。
- ・学校行事(運動会、御田芸術祭、校外学習、集会、学校公開等)の精選を行います。現段階では、不特定多数と接する恐れのあるもの、3つの“密”の状態を避けられないものについては、原則、実施することはできません。3つの“密”の状態とならない企画を工夫することで実施が可能な行事については、今後、開催の日程及び方法について検討してまいります。(☆)

※ (☆)の詳細につきましては、決まり次第、お知らせいたします。

※ 港区教育委員会等が主体となって開催する連合運動会、水泳記録会、音楽鑑賞教室、図画工作作品展は、中止となりました。

## 9 教職員の健康管理について

- ・教員は、毎朝自宅で検温をし、健康状態に不安がある場合は、出勤を避け、自宅で休養をします。
- ・教職員は、マスクの着用を徹底し、手洗い、咳エチケットの励行を図ります。出勤後に体調が悪くなった場合は、すぐに帰宅をします。